

記録情報マネジメント株式会社 福岡セキュリティセンター

情報セキュリティ基本方針

記録情報マネジメント(株)福岡セキュリティセンター（以下、センターという。）は、循環型リサイクルシステム構築を目指し、機密文書処理専用施設として平成13年11月に福岡セキュリティセンターを竣工し、以来、機密文書類を焼却することなく回収・機密抹消リサイクルを行っております。当社は、機密文書リサイクル処理事業に伴い、お客様の機密情報を取り扱う事業特性を持っており、お客様の機密情報を適切に機密抹消することが最重要項目であると認識し、経営トップを最高責任者とする推進体制のもと、以下の情報セキュリティの確保に向けた取り組みを行います。

1. 情報セキュリティに関する法令、その他社会的規範、契約上の要求事項及び当社の情報セキュリティ規定類を遵守する。
2. 情報の取扱いに関する規定類を整備するとともに、従業員への定期的かつ継続的な教育を行うなど、従業員による不正行為や設備の誤用等を防止する。
3. 取引先と連携した管理体制を整備し、機密保持に関する契約を締結するなど、情報漏洩等を防止する。
4. 建物への入退管理等の安全管理対策を的確に実施し、情報の漏洩、盗難、誤用、悪用を防止する。
5. 情報セキュリティ基本方針に違反した場合は、就業規則に準じた処分を行う。
6. 当社の情報資産に対し、リスクアセスメントを実施し、それぞれのリスクに応じたセキュリティ対策を的確に行う。
7. 情報セキュリティに関する取組みを定期的に検証し、改善を図る。
8. 経営トップは、重大な情報漏洩事故等の事態が発生した場合は、自ら問題解決にあたり、原因究明のうえ、早急な是正措置を実施し、再発防止を図るとともに、迅速かつ正確な情報公開を行う。
9. この情報セキュリティ基本方針は全従業員に周知し、一般へも公開する。

平成29年6月22日



記録情報マネジメント株式会社
代表取締役社長 長野 益徳